

新共同訳マタイによる福音書 23 章 2 節の「律法学者たちやファリサイ派の人々はモーセの座についている」とはどのような意味ですか。

これはギリシャ語テキストの直訳で、そのままでは理解が困難ですので、いくつかの意識聖書をひも解いてみました。

**The scribes and the Pharisees have the authority of Moses; (The Bible in Basic English)**

→律法学者とファリサイ派の人々はモーセの権威をもっている。

**The teachers of religious law and the Pharisees are the official interpreters of the law of Moses. (New Living Translation)**

→律法学者とファリサイ派の人々はモーセの律法の公の解釈者たちである。

**The teachers of the Law and the Pharisees are the authorized interpreters of Moses' Law. (Today's English Version)**

→律法学者とファリサイ派の人々はモーセの律法の公に認められた解釈者たちである。

以上により、

律法学者とファリサイ派の人々は、神様がモーセに与えてくださった律法の公けに権威づけられた解釈者たちである、という意味に理解できるのではないのでしょうか。なお、原文の「座についている」は、*ἐκάθισαν* で 3 人称複数アオリスト(点過去)の形をとっています。したがって、過去に座についてはいたが、ここここに至っては実際上そうではない、つまり解釈者ではない、とのニュアンスを含んでいるようにも思われます。

(参考)ギリシャ語テキスト (ネストレ 28 版)

λέγων· ἐπὶ τῆς Μωϋσέως καθέδρας ἐκάθισαν οἱ γραμματεῖς καὶ οἱ Φαρισαῖοι.